

## 「透析生活に笑いを！」

皆さんが行っている維持透析は、腎移植を行わない限り一生続けなければなりません。透析にならないために頑張ってきたのに透析を導入した途端それまでの生活が一変し、ずっと続く時間的制約や自己管理、毎回の針刺しの痛みにも耐えなければなりません。そのため通院さえも気が進まず、透析生活に苦痛を感じている方は多いのではないのでしょうか。だからこそ、「笑い」によって気持ちが少しでも軽くなり前向きに人生を楽しんで生活を送って欲しいと思いました。

そして、ホッと心が和んだり、思わずフツと笑ってしまうような時のため、またコミュニケーションの手段として私たちは「川柳」を取り入れました。「川柳」は、五七五の十七文字で構成される季語のいらぬ短詩なので自由に創作できます。また、頭の体操としてもお勧めしています。投稿された川柳は、院内の掲示板に貼って他の患者さまにも見てもらえるようにしています。



患者さまから投稿された川柳です。本から抜粋しました。



このように、透析に関する事や日常で思いついた事を題材とした句が投稿されています。中には「五七五にはならないけれど」と言われる方もいますが、字余り字足らずでも、まず自分の気持ちを表現する事をお勧めし